

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	姫路経営医療専門学校
設置者名	学校法人斗南学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程	医療秘書学科	夜・通信	1,166 時間	160 時間	
	診療情報管理士専攻科	夜・通信	620 時間	80 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表〈実務経験のある教員の授業一覧〉

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-① 【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	姫路経営医療専門学校
設置者名	学校法人斗南学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表<理事・監事名簿>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社 代表取締役 (前職)	令和3年4月～ 令和5年3月	経営計画の策定
非常勤	会社 取締役 (前職)	令和3年4月～ 令和5年3月	経営計画の策定
非常勤	会社 社員 (現職)	令和3年4月～ 令和5年3月	経営計画の策定
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	姫路経営医療専門学校
設置者名	学校法人斗南学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 翌年度の授業計画(シラバス)の作成は、8月の教育課程編成委員会の意見を重視し作成する。変更の場合、10月に関係部局に届け、その後に公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	[シラバス履修案内] 冊子配布
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学生の学習理解度と発達状況等の正確な把握により、学習意欲を涵養し、学力を向上させるための単位認定試験に関する事項は、次のとおりとする。</p>	
<p>(1) 実施日</p> <p>ア 単位認定試験は、定められた教科目の授業の最終日又は最終前日の1回に実施することを原則とする。但し、通年の場合は前期・後期の最終日又は最終前日の1回に実施し2回の平均とする。</p> <p>イ 単位認定試験を正当な事由により受験できなかった場合の追試験は、別に定める。</p>	
<p>(2) 単位認定試験の受験資格</p> <p>ア 授業規定時数の2/3以上出席していること。</p> <p>イ 授業で指定されたレポート等提出を完了していること。</p> <p>ウ 指定の病院実習を修了していること。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  
 成績の評定は、成績通知表及び学籍簿(学習成績等の記録)は4段階(以下「段階評価」という。)による。その対応及び合否に関しては次のとおりとする。

100点法 (試験素点)	100～0			
10点法 (評価点)	$(100 \sim 0) * 0.1$			
	10～8.0	7.9～7.0	6.9～6.0	5.9以下
段階評定	優	良	可	不可
	合格			不合格

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

ホームページにて公表〈学則〉

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  
 進級及び卒業の認定は、次のとおりとし、(1)(2)どちらかを満たすことが出来ない場合は留年とする。

- (1) 年間の総出席時数が、年間の総授業規定時数の、4分3以上とする。
- (2) 進級の認定は、当該学年の単位の取得及び所定の実習を修了する。
- (3) 卒業の認定は、全ての単位を修得する。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

ホームページにて公表〈学則(学習評価等の細則)〉

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	姫路経営医療専門学校
設置者名	学校法人斗南学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	医療秘書学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,894 単位時間	1,380 単位時間	394 単位時間	120 単位時間		
			1,894 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員 数	兼任教員数	総教員数	
90人		13人	0人	3人	4人	7人	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	診療情報管理士専攻科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	806 単位時間	454 単位時間	352 単位時間			
			806 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員 数	兼任教員数	総教員数	
20人		3人	0人	2人	2人	4人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)				
(概要) 翌年度の授業計画(シラバス)の作成は、8月の教育課程編成委員会の意見に基づき作成する。変更の場合、原則10月に関係部局に届け、その後に公表する。				
成績評価の基準・方法				
(概要) 成績の評定は、成績通知表及び学籍簿(学習成績等の記録)は4段階(以下「段階評価」という。)による。その対応及び合否に関しては次のとおりとする。				
100点法 (試験素点)	100～0			
10点法 (評価点)	(100～0) * 0.1			
	10～8.0	7.9～7.0	6.9～6.0	5.9以下
段階評定	優	良	可	不可
	合 格			不合格
卒業・進級の認定基準				
(概要) 進級及び卒業の認定は、次のとおりとし、(1)(2)どちらかを満たすことが出来ない場合は留年とする。 (4) 年間の総出席時数が、年間の総授業規定時数の、4分3以上とする。 (5) 進級の認定は、当該学年の単位の取得及び所定の実習を修了する。 (6) 卒業の認定は、全ての単位を修得する。				
学修支援等				
(概要) I. 学校独自の奨学金制度(災害・家庭の経済的事情)120万円内 II. 授業料軽減制度(①特待生、②兄弟姉妹在籍授業料免除)①60万円内②30万円				

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	3人 ( 39%)	20人 (61%)	5人 ( %)
（主な就職、業界等） 病医院・クリニック			
（就職指導内容） 就職セミナー開催、個別指導の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 診療情報管理士 合格率 83%			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
41人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
医療秘書学科	200,000 円	600,000 円	290,000 円	
診療情報管理士 専攻科	0 円	600,000 円	290,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.himekei.ac.jp">www.himekei.ac.jp</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 評価項目は、①教育理念・目標②学校運営③教育活動④学習成果⑤学生支援⑥教育環境⑦学生の受入れ募集⑧財務⑨法令等の遵守⑩社会・地域貢献について</li> <li>2. 保護者アンケート結果を踏まえ、職員(教員・事務員)自らの教育活動を評価する「自己評価委員会」の評価結果を参考に学校関係者評価をする。</li> <li>3. 学校関係者評価委員は、学校関係者として病医院関係者・卒業生・保護者で構成する。</li> </ol>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療法人	令和2年4月～ 令和5年3月	病院関係者
会社員	令和2年4月～ 令和5年3月	卒業生
主婦	令和2年4月～ 令和5年3月	卒業生
主婦	令和2年4月～ 令和5年3月	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.himekei.ac.jp">www.himekei.ac.jp</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.himekei.ac.jp">www.himekei.ac.jp</a>
-----------------------------------------------------------------------------------------